

「子どもたちが、殺し、殺されないように」



ママの会の要請



共産党議員団が請願採択に賛成起立

「ママの会」らが口頭陳述

9月議会に、日本共産党議員が紹介者となった左記の6件の請願書が提出され、付託委員会において請願者の口頭陳述、紹介議員の賛成討論など活発に議論されました。ここでは安保法制の廃止を請願した「ママの会」の陳述要旨を紹介します。

「あれだけの学者さんたちが違憲と言っているのにどうして?」「総理や大臣の説明がよくわからない」「自分たちの子どもの世代、そのあとの世代はどうなっちゃうの?」もうこのまま黙ってはいけません。2か月で集めた800人の署名を国会にも県議会にも届けました。

わしの議員と下奥議員が快く紹介議員になってくれました。国際社会で想いを伝える方法は、武器を持つことではありません。そのために政治があります。明るく平和な日本でありますように。

請願名	要請団体名
介護保険給付の充実のため国へ意見書提出を求める請願書	介護の充実を求める会 愛知連絡会
18歳年度末までの医療費無料制度実施を求める請願書	愛知県社会保障推進協議会
後期高齢者医療制度の保険料軽減特例の恒久化を求める意見書を国に提出することを求める請願書	愛知県社会保障推進協議会
消費税の増税に反対する意見書を求める請願	消費税をやめさせる愛知 連絡会
「平和安全法」廃止の意見書採択を求める請願	愛知県労働組合総連合
安保法制の廃止を求める意見書の提出を求める請願書	安保法に不安を持つ ママの会

日本共産党愛知県議員団も安保法制の廃止を求める意見書案を提案しましたが、他党派の賛同を得られませんでした。

共産党が
よびかけ

戦争法 安保法制 廃止の政府を

戦争法(安保法制)が強行採決された翌日、日本共産党は、「日本の平和主義、立憲主義、民主主義が最大の危機。一刻も早く廃止を」とすべての政党、団体、個人の皆さんに「戦争法廃止の国民連合政府の実現」へ次の3つをよびかけました。

- 戦争法(安保法制)廃止、安倍政権打倒のたたかいをさらに発展させよう
- 戦争法廃止で一致する政党・団体・個人が共同して、国民連合政府をつくろう
- 「戦争法廃止の国民連合政府」で一致する野党が、国政選挙で選挙協力を行おう

二見元公明党副委員長「ぶれない党だから迫力がある」
平野元自由党副幹事長「この政府できないと国が滅ぶ」
早野元朝日コラムニスト「歴史的なチャレンジだ」



毎日新聞がほぼ一面を使って共産党の呼掛けを報道しました。

毎日新聞夕刊(2015年10月15日)

世論調査

野党の
選挙協力に
期待する

JNN	37%
読売	38%
ANN	44%
朝日	48%

ご意見をお寄せください
<http://jcp-aichi-kengi.jp/>

☎ 052-954-6716 FAX 052-961-5420